

頼高市長のあったか市政を問う

一般質問

6月定例会では7月1・2・3日の3日間で12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



一般質問

志村 茂前議員（日本共産党）

頼高市長の3期目のマニフェストについて

議員 ①上下水道の4年後の耐震化率の目標はどうか。②長寿命化の方法はどうか。

水道部長 ①上水道の耐震化率の目標は基幹管路が約95%、全管路は約50%。②施設の予防保全的な補修等を実施し、長寿命化を図る。

都市整備部長 ①下水道の耐震化率目標は約13.5%だが、長寿命化対策でも耐震化を進める。②施設の予防保全的な措置を行い、長寿命化を図る。

議員 ①認可保育園の整備目標はどうか。②病児保育を実施する施設と開設年度をどのように考えているか。

健康福祉部長 ①子ども・子育て支援事業計画を基本に進めるが、保育ニーズの動向等によって適宜目標を修正し、対応する。②医療機関併設型や保育所併設型で協議を進め、速やかに実施したい。

議員 ①小・中学校トイレの改修の進め方はどうか。②西小トイレの臭気対策はどうか。
教育部長 ①各校男女一か所

ずつのトイレ室の便器交換や床の乾式化等、環境改善を図る。②清掃方法を見直し、専用薬剤による清掃に変更する。

議員 地域密着型介護施設（ミニ特養）の整備について、①県内での整備状況はどうか。②市の助成等を考えているか。

健康福祉部長 ①本年4月現在、県内に35施設がある。②県の基金を活用した補助金その他、特養ホーム用地確保奨励金交付基準の緩和も検討する。

議員 住民票等のコンビニでの発行について、①県内の実施自治体及び発行方法はどうか。②店員に個人情報漏れる心配はないか。③コンビニに払う委託料はどうか。④市民が払う手数料はどうか。

市民生活部長 ①5団体が実施。住民が利用登録した住基カードを用いてコンビニに設置されている端末を操作し、住民票等を取得する。②情報が店員の目に触れることはない。③1通123円。④現在検討中。



しむら しげる



川口市内にあるミニ特養「特別養護老人ホームくすのき」

議員 三世代ふれあい家族住宅取得支援事業について、①内容はどうか。②実施時期をどう考えているか。

都市整備部長 ①子育て世帯が親世帯と同居又は近接に居住するための住宅の購入等に補助する。②今年度中に実施。

議員 マニフェストにかける市長の思いを聞きたい。

市長 2期8年の「あったか市政」をさらに発展させていくこと、3つのビジョン、37の推進項目を掲げたが、それを含めて、人間らしい暮らし、豊かな暮らしが実現していく、まちづくりを進めていきたい。

「学校を活用しての学童 室増設」について

議員 現在リフォーム工事中の中央小学校、東小
学校のように留守家庭児
童指導室に活用できる教
室がほかの小学校にも存
在するか、教育委員会
では把握しているのか。

教育部長 教育委員会
では、学校施設の配置状
況等について、毎年度実
施している国の公立学校施設の
実態調査により把握している
ところである。また、学年ご
との学級数の変動における普
通教室や、学習内容や指導方
法の多様化に対応した少人数
指導学習等に活用する一時的
余裕教室など、既存教室の配
置や活用方法については、各
学校と協議、連携をしながら
把握に努めている。

議員 保育園の不足が叫ばれ
本市でも保育園の定員が拡大
されているが、保育園児たち
が進学すれば、留守家庭児童
指導室の不足が見込まれる。
小学生の放課後の安全を考え
ると校舎内への留守家庭児童



一刻も早く全小学校に学童保育室を！

指導室の整備、拡充はとも
重要なと考える。市当局から
教育委員会に協力要請があつ
た場合、積極的に応じる考え
はあるのか。

教育部長 今後、これまで
と同様に教育委員会、学校、
担当部局の三者が連携して協
議を進めるとともに、地域の
実情やニーズにかんがみ、個
別案件ごとに応じていきたい。

市庁舎及び市立病院の 耐震化について

議員 政府地震調査委員会か
ら、大地震で強い揺れに襲わ
れる確率を示した全国地震動
予測地図が公表されている。



こばやし りき

関東地方では確率が大きく上
昇しており、さらなる警戒が
必要である。市立病院が平成
10年に実施した耐震診断結
果を踏まえて、今後どのよう
な対策をしていくのか。また、
市庁舎についてはどうか。

病院事務局長 患者様が安心
して受診できる環境整備の重
要性は十分認識しており、そ
のため第二次経営改革プラン
行動計画の取り組み項目とし
て、院内に建物の耐震化及び
老朽化への対応を検討する組
織を設け、今後の建物のあり
方について検討を行いたい。

総務部長 市庁舎については、
市民及び職員の人命を第一に
考え、平成23年度に軸耐力補
強等工事を実施した。今後は
今年度作成する公共施設等マ
ネジメント白書を受け、28年
度の公共施設等総合管理計画
の策定において、市庁舎を含
めた公共施設の総合的、かつ
計画的な管理を検討したい。
ほかに 「脱原発をめざす首
長会議」について質問。

バーベキュー利用者の マナー向上を

議員 市民公園でのバーベキ
ュー利用による苦情が増えて
いる。

都市整備部長 近隣住民にと
っては深刻な問題なので、注
意喚起看板の設置やマナーア
ップチラシの配布などを行っ
てきた。引き続きマナー向上
に向けて周知を図りたい。

議員 2004年度は5千人弱の利
用者が、2014年度は2万8千人
にもなり、住民の我慢も限界
だ。①申し込みの際の文書や
設置看板の改善を求める。②
努力しても苦情が減らなけれ
ば、規制も必要ではないか。

都市整備部長 ①議員から提



ルールを守って公園を
利用しましょう（市民公園）

案のあった、申し込み時の文
面の（住民の苦情が多くマナ
ーを守ってほしいとの主旨へ
の）変更、「許可を得た者以外
のバーベキューは禁止」の看
板設置を検討したい。②全面
的な禁止、利用者やエリアの
制限などが考えられるが、町
会など地域のご意見を伺いな
がら検討していく必要がある。

住宅扶助費の見直し

議員 生活保護の住宅扶助費
が今年7月から見直しになる
が、当市の状況はどうか。

健康福祉部長 2人世帯の月
額扶助限度額が6万2千円か
ら5万7千円に減額となる。
6月1日現在、2人世帯は189
世帯で、うち5万7千円超の
賃貸住宅に居住する世帯は
117世帯である。

議員 経過措置はどのようか。
対象世帯へのいねいな説明
と、病弱者などのいる世帯へ
は旧基準額の支給を求める。
健康福祉部長 7月1日以降
の賃貸契約満了月まで、旧基



かじわら ひであき

準額の支給が認められている。
（基準額を超えている受給世
帯は）家賃の減額交渉をして
いただき、減額できない場合
は転居指導を行う予定である。
転居によって自立を阻害する
恐れがある場合などは、旧基
準額の支給となるが、市域の
狭い当市では、適用はごく少
数に限定されると考えている。

議員 当事者が家主等と家賃
交渉するのは難しいことも
あるがどうか。

健康福祉部長 受給者にお渡
しする通知を、受給者が家主
に見せることなどで、家主の
理解を得てほしい。

議員 減額できずに転居とな
る場合、住宅ソーシャルワ
ーカー事業を活用できるように
してほしい。
健康福祉部長 独力での転居
が困難な状況を考慮し、必要
性が認められる世帯には、当
事業で支援していく。
ほかに 「投票所のバリアフ
リーと投票率向上」について
質問。

あつたか市政を問う

防火・減災対策について

議員 初期消火に効果があるスタンドパイプの自主防災会への普及活用はどのように進めるのか。

市民生活部長 本年の総合防災演習において、スタンドパイプ操作訓練を実施し、展示する予定である。自主防災会が独自に操作訓練する場合、消防本部が訓練指導を行う。これらの訓練等を通じて、参加者の方々のご意見をお聞きしながら、普及の方策について検討していきたい。

議員 減災につながる感震ブリーカーの内容と普及促進を

どう考えているのか。

市民生活部長 検知した震度が設定した値を超えたとき、自動的にブリーカースイッチを切り、電力復旧後の通電火災を防ぐ装置であり、ホームページや出前講座、総合防災演習等で啓発していく。

市民公園の環境保全について

議員 バークユーの利用状況とマナーに関する適正管理はできているのか。

都市整備部長 バークユーの平成26年度の申請件数は2千83件で、利用人数は2万8千368人であり、年々増加の傾向にある。利用者のマナーの啓発については、注意喚起看板の設置やマナーアップチラシの配布などを行い、マナーの向上に努めている。

議員 バークユー利用廃止を求める近隣住民からの要望に対して、市の考え方はどのようなか。

都市整備部長 平成13年から



たかはし えつろう

バークユーの利用を許可してきたが、利用者に喜ばれ、地域に定着してきた一方、においや煙、ごみの放置などに対して周辺住民から苦情も寄せられており、利用者のマナー向上に一層努め、今後の利用のあり方について、町会等地域の方々にご意見を伺いながら、検討していくことも必要と考えている。

コミュニティバス「ぷりんと」のルート拡充について

議員 ルート拡充の考え方と実施見通しはどのようなか。また、南町3丁目町会会館前などにバス停設置要望等があるが、どう考えていくのか。

市民生活部長 今後は、バスの運行台数を現行の3台から4台への増加や逆回り運行を含めたルートの見直しを検討する。今後、今までいただいている市民要望も含め、検討を進めていく。

ほかに 「高齢者福祉・介護保険事業」について質問。

一般質問

小・中学校の児童・生徒は率先して自転車損害補償保険等に参加を！

議員 蔽市自転車安全利用条例では、学校の自転車安全教育を促し、自転車損害保険等加入の努力義務をうたっているが、児童・生徒の加入状況などの程度把握しているのか。

市民生活部長 保護者に対し、高額賠償事例の紹介などを行い、加入の促進に取り組んでいるが、現時点では加入状況等は把握していない。

議員 県下において、杉戸町が3年前から子育て支援の一環として、児童・生徒が自転



昨年10月に実施された自転車運転免許講習会（中央東小学校）

車事故で加害者となったときの賠償責任保険（被害者死亡の場合、限度額1億円）として、一人当たり年額60円の保険料を町が全額負担するという事業を展開しているが、当市でも検討してはどうか。

市民生活部長 1人でも多くの方に加入していただけるよう、自転車損害保険等への加入促進について、啓発の強化を図っており、まずは条例の規定に基づく自主的な加入を促していきたい。

市民体育館等の大規模改修工事について

議員 築35年が経過し、老朽化が著しい市民体育館等の耐震診断の結果と今後の大規模改修工事の必要性について、どう考えているのか。

教育部長 耐震診断結果については、構造躯体である鉄筋コンクリート部分及び主に3階アリーナの壁となっている鉄骨部において耐力不足が生じており、補強が必要である



いちのせき かずいち

との診断結果が出ている。こうした耐震診断の結果を含め、施設全体の雨漏り対策や空調設備の入れ替えなど、老朽化に伴う改修工事が必要であると認識している。今後、財政状況等を勘案しながら計画的に整備してまいりたい。

蔽市議会議員選挙の結果及び18歳投票権について

議員 蔽市議会議員選挙が過去最低投票率44%となった要因と浮き彫りになった課題は何か。また、18歳投票権の課題と対策についてはどうか。

選挙管理委員会委員長 投票率は選挙への関心度、投票日の天候などに左右され、一概に分析することは難しいが、市長選挙が無投票になり、同時選挙の相乗効果が得られなかったこともあったものと考えている。18歳投票権については、今後、埼玉県選挙管理委員会が説明会の開催を検討しており、その内容等を踏まえ、適宜適用していきたい。

北朝鮮による拉致被害解決のために、朝鮮学校補助金の廃止を

議員 本市には朝鮮学校の生徒保護者への補助金制度がある。拉致問題解決に向けての国の方針は国際社会の協力を得て、北朝鮮に強く圧力を掛けつつ対話を続けるというものであり、県もこの方針に従って、朝鮮学校への補助金を既に廃止している。本市も廃止すべきと考えるがどうか。

また、今後も継続するならば合理的な理由の説明を求める。

教育部長 本補助金制度は、平成2年9月議会で、全員異議なく採択された「埼玉朝鮮学園に通学している蕨市在住の初・中学生に対する助成について」の陳情書の採択結果を踏まえるとともに、すべての子どもたちが等しく教育を受ける権利を保障するために継続していることである。

議員 このような補助金は止めるべきという市民感情については認識しているか。

教育部長 あくまでも子どもへの教育を受ける権利という観点から判断している。

市長公約「錦町区画整理の促進」とは、具体的には

議員 市長は公約として「錦町区画整理の促進」を掲げ続けている。予算編成権を持つ市長公約は、単なる「頑張ります」という決意表明、努力目標ではなく、具体的な数値目標を伴うべきである。今任期4年間で、具体的に何をどうすることを目指すのか。

都市整備部長 新たな指標として整備面積を使用し、4年間で約3.1ヘクタール増の517ヘクタールを目標として事業の計画的な推進に努める。

プレミアム付商品券について

議員 本市全体の消費拡大、地域経済の活性化を目指す事業であり、原資は全額が国からの交付金による。それらは元々私達一人一人、一社一社の税金である以上、出来るだけ公平に、無駄が生じないよう、効果を極大化するように



ほや たけし

にやってみよう。商品券を使えるお店の登録料・換金手数料の負担が、蕨商工会議所非加盟事業者にとつて重く、不公平であるという意見があるが、どう考えるか。

市民生活部長 商品券の事務作業を行う職員の人件費は商工会議所が負担している。商工会議所の加入事業者は年会費を支払っているの、人件費相応の負担をしているが、未加入事業者はどのような負担がないため、不公平が生じ、未加入事業者から参加登録料と事務手数料を多く徴収することは妥当だと考えている。



蕨市にも2人の特定失踪者がいる

あつたか市政を問う



健康や介護予防の教室には毎回多くの市民が参加（ピンジャン教室）

運動などによる健康づくりの支援について

議員 公園などで行われているラジオ体操など、市民の自主的な取り組みへの支援についてはどうか。

健康福祉部長 基本的な方向性については「わらび健康アップ計画」で位置付けられている。自主的な市民の取り組みを全体的に把握することは難しい。市民からの健康への質問など問い合わせがあった場合に答えるなど支援したい。

議員 介護予防事業の「ずっと健康教室」について。制度変更に伴って募集条件等が変更になったために、介護要望として必要性が高いと思われるのに受けられない人が発生した。参加者の限定や抽選、定員の拡大など、改善が必要ではないか。

健康福祉部長 昨年まではリスクの高い方を把握し案内を行っていたが、今年度は制度改正に伴い、全ての高齢者を対象に参加者を広く募集した。その結果、予想を上回る多くの申し込みとなったもの。今後については、提案のあった方法も含め対応を検討する。

議員 国の制度に問題はありますが、市の対応で補う見地から、年齢などを基準に、より必要とする人たちが優先して受けられるよう、より細かな対応を検討するよう要望する。

高齢者などへの見守り

議員 見守りネットワーク協定を締結した事業者等との日常的な連携はどのようか。また



すずき さとし

た、社協などが行っている高齢者等を対象とした見守り活動と一元化したネットワーク化が必要と考えるが見解はどうか。当面、「見守り」の広報紙などを発行する考えは。

健康福祉部長 市の見守りネットワークは、各担当課が業務上かかわりのある事業者等と協定を締結して、連携は取れている。市の事業と社協の取り組みでは目的が異なるが、連携することで地域福祉のさらなる向上が図れると考えている。地域住民や事業者等の参加促進へ、広報蕨やホームページで周知する。

議員 「みんなで無理なく見守る」との考え方で、市民や町会、業者などが連携した取り組みを行っている自治体もある。そこでは、「見守り活動」の広報紙を通して、地域みんなで見守る体制が市民に示されている。市民に広く協力を求めていけるよう要望する。

ほかに 「公園の管理」について質問。

学童保育室の 開室時間前倒しを

議員 留守家庭児童指導室の運営につき、夏休み等長期休暇中の保育時間開始の前倒しができないか。

健康福祉部長 保護者からの要望もあり、検討すべき課題であると認識しているが、指導員の勤務条件の変更を伴うものであることや、現行の勤務条件においても、退職等の理由により、指導員を追加で募集する際に確保に困難を伴う状況であり、早急な実施は難しい状況となっている。

議員 ここ何年かで認可保育園も増やして、そのまま小学校に進学すれば、留守家庭児



留守家庭児童指導室のさらなる充実を求める

童指導室に預ける人も増えていき、夏休み期間中に開室時間の8時半より早く預けたいというニーズは今後も減ることはないと思う。指導員を確保するために、指導員の待遇向上の検討など、引き続き必要な努力をしてほしい。

液状化対策について

議員 首都直下地震等想定される巨大地震発災時に、本市において想定される液状化被害及び対策についてはどうか。

市民生活部長 埼玉県地震被害想定調査によると、東京湾北部地震が発生した場合に液状化が生じる可能性は、地域の44%で高い、31%でやや高いと想定されている。建物被害については、液状化による全壊数が17棟、半壊数が281棟と想定されている。

対策としては、液状化危険度の高低をあらわした液状化マップを含む地震ハザードマップを配布、あるいはホーム



おおしま こういち

災害時の輸送路確保について

議員 巨大地震等の災害時に、最低限通行を確保すべき道路をどのように把握しているか。

市民生活部長 埼玉県が国道17号線を第1次特定緊急輸送道路、県道川口・上尾線を第1次緊急輸送道路に指定している。また、市内の防災拠点をつなぐ道路は、災害時の輸送路として把握している。

議員 災害時の輸送路周辺の建物に対する耐震診断や耐震化促進に向けた支援を検討すべきだと思うがどうか。

都市整備部長 埼玉県では、この緊急輸送道路に対して、既に補助制度等も設けて実施している。市内の輸送路については、制度の拡充等も検討していきたい。

一般質問

犯罪の抑止につながる 防犯カメラの設置促進を

議員 市内の通学路、公園、商店街、公民館等に防犯カメラを設置することにより犯罪の抑止につながるもので、順次取りつけるべきと考えるが、本市の見解はどうか。

今後は、街頭への防犯カメラの設置を検討していきたい。

議員 防犯カメラは、災害時にも利用できるものを設置すべきと考えるがどうか。

市民生活部長 商店街で防犯カメラを設置する場合に利用できる補助制度は、7つの商店街に利用していただいております。先行して取り組んだ商店街では、防犯カメラ設置後に犯罪の発生が減少していることから、犯罪抑止力として一定の効果があると考えている。

災害時の窓ガラス飛散防止対策について

議員 災害時に窓ガラス等でけがを防ぐための飛散防止フィルムを小・中学校や公民館等の公共施設には張るべきと思うが、本市の見解はどうか。

教育長 小・中学校や公民館等、すべての公共施設の窓ガラス等の防災対策として飛散防止フィルムの一定の有効性は認識しているが、耐久性の問題や多大な費用が必要となることなどから、施設の老朽化、長寿命化対策の一環とし



子どもたちの安全のために通学路への防犯カメラの設置検討を



おおishi こういち

危険ドラッグについて

議員 市民に対し、危険ドラッグの啓発運動はどのように行っているのか。

健康福祉部長 市広報への掲載やポスターを掲示し、危険ドラッグ等の薬物に関する市民への理解と正しい知識の普及啓発を行っている。

議員 国、県や関係機関と協議をし、危険ドラッグに対し販売を含む防止対策条例を策定すべきと考えるがどうか。

健康福祉部長 埼玉県では、「埼玉県薬物の濫用の防止に関する条例」を本年4月より施行している。市で条例を制定した場合、薬物に関する専門的な知識が必要となることから、現状としては難しいものと考えており、国や県の施策に協力しながら、危険ドラッグ等薬物乱用防止に向けた効果的な啓発に努めたい。

前川 やすえ 議員（新生会）

健康長寿プロジェクトについて

議員 今年度、県の健康長寿埼玉モデル市に決定したが、本市が選んだモデル事業はどのようなものなのか。

健康福祉部長 健康づくりを進めていくためには、市民の皆さんへの周知・啓発を図り、自分の健康は自分でつくるという意識の醸成や自発的な活動が求められることから、継続して事業に参加することが可能なプログラムであると判断した筋力アップトレーニングとウォーキングなどの有酸素運動を実施する。

議員 県の推奨プログラムで



健康アップステーションが設置される予定の埼玉りそな銀行蔵支店

あるが、本市オリジナルの事業展開は盛り込まれているか。

健康福祉部長 本市では、この事業を「ウォーキングと筋力アップで健康密度も日本一プロジェクト」という名称をつけて取り組みを進める。県の推奨プログラムを実施するにあたり、このプロジェクトの拠点となる仮称・健康ステーションを民間との協働によって設置する計画であり、蔵市独自の取り組みとしてはこのステーションにおいて健康への関心を高めていくために、モニター以外の市民の方が気軽に利用できるよう、血圧や体脂肪などの各種測定も行う予定となっている。

配偶者暴力相談支援センターについて

議員 従来のDV相談窓口という形から配偶者暴力相談支援センターになったが、大きく変わったことは何か。

市民生活部長 最大の変化はDV防止法に基づき、通報、



まえかわ やすえ

保護命令への関与及び証明書発行の業務をみずから行えるようになったことで、被害者へ迅速かつ的確な対応が可能となり、支援内容の充実を図ることができた。そのほかにも、相談窓口が明確になったことにより、今まで相談につながらなかった潜在的な被害者からの相談の増加が見込まれることなどが挙げられる。

認知症施策の推進について

議員 認知症の方とその家族の方を地域で支えていく必要性が問われているが、認知症サポーターの養成について、どのように考えているのか。

健康福祉部長 本市では、平成19年度から1千人以上の認知症サポーターを養成しており、30年度までに1千200人の養成を目標としている。今後認知症に対する正しい理解や支援の輪を地域に広め、いつまでも安心して暮らせるまちづくりに取り組みたい。

あつたか市政を問う



さらに利用しやすくなるコミュニティバス「ふらっとわらび」

山脇 紀子 議員（日本共産党）

市民の願い コミバスのルート改善を求める

議員 市民の要望が高いバス停には、ベンチを設置してほしいがどうか。

市民生活部長 バス停についてはルートの見直しに伴い、移動も考えられることから併せて検討していく。

議員 西ルートは長くても市役所に行くのに時間がかかりすぎる。南町4丁目にもバスを乗り入れてほしい。駅前商店街にもバスを通してほしい等、市民からの要望をどのように取り上げ改善していける考え

か。市長の見解はどうか。

市長 多くの市民からルート改善の要望をもらっている。健康づくりやまちのにぎわいを含めて、バスを4台へ増やして逆回りをつくり、ルート拡充を進めていきたい。

不登校児童・生徒の状況と公立夜間中学の設立について

議員 不登校児童・生徒の状況はどうか。

教育長 昨年度の年間30日以上欠席のある不登校児童・生徒数は小学校8名、中学校33名。今年度は、日々草学級に2名が在籍していたが、2名とも学校に復帰をした。さわか相談室へは10名が登録している。

議員 専門的な知識をもった人的配置が必要。スクールソーシャルワーカーの配置及び相談しやすい窓口として教育センターの設置についてはどう考えているか。

教育長 スクールソーシャルワーカーについては、来年度



やまわき のりこ

配置できるよう県に要望していく。教育センターの設置も場所については関係部局と調整しながら、よりよい方向に向けて考えている段階である。

議員 市民が通える近隣への公立夜間中学の設置を検討できないか。

教育長 必要性は感じているが、設置に向けた課題が多くある。義務教育未修了者を出さないよう配慮すると共に、夜間中学については国や県の動向を注視していきたい。

保健センターを市民にわかりやすく活用してもらいたい

議員 市民が相談や検診にとずれやすい施設へとさらなる工夫が必要だと思ふが。

健康福祉部長 今後、空調など館内改修工事の計画の中で案内板の設置等については利用者の意見を聞き、気持ちよく足を運んでいただける施設となるよう努力したい。

ほかに 「DV防止対策推進事業」について質問。

町会（自治会）への 支援策について



町会活動への支援の充実を（塚越5丁目会館）

議員 日々のくらしの中で町会が果たす役割は非常に大きく、重要性は極めて高い。これからの町会活動をより活性化するために、ぜひとも地域の声にこたえていただきたいと思っている。ある町会ではその活動の拠点となる町会会館が私有物であり、今後建てかえるときは別の場所に建築する必要がある。町会会館建設にかかわる市・県の補助金制度について伺いたい。

市民生活部長 埼玉県コミュニティ施設特別整備事業補助金交付要綱の規定に基づく町会会館の新設及び改築は、1千万円の範囲で交付する。また、県要綱の対象以外の町会会館の増改築や修繕については、新築後10年以上経過した建物で、かつ事業実施に要する経費が200万円以上である場合は、補助対象経費の3分の1以内で200万円を限度に補助するものである。

塚越地区の課題について

議員 「蕨市民公園」の駐車場を有料化する考えはないか。

都市整備部長 公園を利用される方の負担が増えることになり、利用の抑制につながる。ことや周辺の違法駐車も増えるおそれもあるので、今後の研究課題としたい。

議員 蕨駅東口周辺の環境整備について、塚越商店会への支援策はどのようなものか。

市民生活部長 平成23年度から行っている「あさがお・ほおつき市」への支援を、26年度からはさらなるにぎわい創出・活性化につながるよう委託料を増額している。また、塚越商店会が実施した商店街路灯のLED化、防犯カメラの設置、商店街路灯の電気料に対する補助を行うなど、商店会の負担軽減を図っており、今後も支援を継続する。さらに、中心市街地活性化基本計画では塚越商店会が実施主体となり、実施する事業が位置づけられているので、市も協力し、事業の具体化に向け取り組んでいきたい。

議員 緑川の水環境整備について、清掃活動の支援はどうか。

都市整備部長 河川を管理している埼玉県では、「川の国応援団美化活動団体」という登録制度があり、美化活動を行っている団体に対して、ライフジャケットや胴長靴、たも網などの用具の貸し出しのほか、軍手やごみ袋の支給もされるので、こうした制度を有効に活用していただければいい。



かわしま よしのり

あつたか市政を問う 一般質問

9月定例会からインターネットによる 議 会 中 継 が 始 ま り ま す !!

ライブ中継

- ・ライブ中継はリアルタイムで本会議の様態をご覧いただくことができます。

録画放映

- ・録画放映はライブ中継終了後、概ね7日程度で本会議の様態をご覧いただくことができます。

いよいよ本市議会でも9月定例会より、インターネットによる本会議の議会中継（ライブ中継・録画放映）がスタートします。普段、議会の傍聴のために市役所にいらしていただくのが難しい方でも、ご自宅等のパソコンでいつでも簡単に視聴することができますので是非ご覧ください。

快適にご覧いただくために

視聴者の皆様に快適に議会中継をご覧いただくために、下記の環境で視聴されることをおすすめします。

■OS

PC : Windows XP、Vista、Windows7、Windows8、MacOSX

iPhone : iOS3~iOS7

Android : Android 1.X~4.X

■ブラウザ

Internet Explorer 8以降、Firefox、Safari、Opera、Chrome

(※CookieとJavascriptを有効にしてください。)

■Flash Player

PC : Flash Player Ver10.3以上が必要です。

Android、iPhone : 不要

新 蕨市議会

議員紹介

よろしく願い申し上げます。

①住所	議員氏名
②電話番号	
③会派	
④当選回数	
⑤議席番号	



一関 和一

①北町1-29-17
②432-2814
③民主党わらび
④8回 ⑤14番



小林 リキ

①中央2-28-2
②446-4116
③新生会
④2回 ⑤9番



大石 圭子

①塚越7-7-18
②431-0431
③新生会
④1回 ⑤4番



池上 智康

①北町3-4-27
②443-2965
③新生会
④3回 ⑤15番



三輪かずよし

①南町1-41-1
②442-4929
③新生会
④3回 ⑤10番



保谷 武

①錦町4-4-9
②443-7665
③新生会
④2回 ⑤5番



比企 孝司

①塚越5-51-21
②444-0658
③新生会
④4回 ⑤16番



高橋 悦朗

①南町3-11-4
②443-9110
③蕨市公明党
④3回 ⑤11番



前川やすえ

①中央1-17-30-2-1203
②446-3740
③新生会
④2回 ⑤6番



みやした奈美

①錦町5-1-8
②211-0922
③日本共産党蕨市議会議員団
④1回 ⑤1番



今井 良助

①中央2-13-20
②431-3205
③新生会
④5回 ⑤17番



大石 幸一

①中央1-33-4
②432-2450
③蕨市公明党
④3回 ⑤12番



鈴木 智

①中央5-9-7
②444-6957
③日本共産党蕨市議会議員団
④4回 ⑤7番



榎本 和孝

①北町1-19-21
②431-6670
③無所属
④2回 ⑤2番



松本 徹

①錦町1-2-17
②446-2093
③蕨市公明党
④7回 ⑤18番



山脇 紀子

①南町2-31-14
②446-3129
③日本共産党蕨市議会議員団
④5回 ⑤13番



梶原 秀明

①北町1-21-19
②447-1928
③日本共産党蕨市議会議員団
④4回 ⑤8番



古川 歩

①中央5-10-16
②433-9887
③新生会
④1回 ⑤3番

編集後記

8月31日に開会する9月定例会から、本会議のインターネット中継が始まります。これまで、本会議を傍聴しないと議論の詳細がわからず、ケーブルテレビの一般質問は一人28分しか放映されないため、より白熱した議論が展開される2回目以降の議員の発言は、ほぼ放映されませんでした。ところが、今度は本会議の一部始終が公開されます。議員も緊張するでしょう。

9月定例会は決算など多くの議案が審議されるので、一般質問の他に、議案質疑が中継されることも有意義です。特に、決算認定議案に対する質疑では市政全般を扱うので、市政の理解に役立つでしょう。本会議の傍聴が難しい方は、ぜひネット中継をご覧ください。

議会だより編集委員会

委員長 大石 幸一
副委員長 梶原 秀明
委員 大石 圭子
大石 和孝
松本 徹
三輪かずよし